

## 週報

## 感染性胃腸炎(腸管病原菌)検出

センター受託検査分より

検出菌 ウイルス	平成30年												平成31年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月 ~6日	1月 ~13日	1月 ~20日	1月 ~27日	2月 ~3日	2月 ~10日	2月 ~17日	2月 ~24日	3月 ~3日
カンピロバクター	37	39	48	105	75	71	122	98	160	113	109	109	5	18	21	12	12	12	15	0 (7)	0
病原性大腸菌	66	51	44	98	78	83	111	80	73	69	119	157	11	30	27	17	23	24	20	14	14
腸管出血性大腸菌	0	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サルモネラ	3	1	1	5	3	20	12	22	13	9	5	13	0	3	2	0	0	0	2	1	0
黄色ブドウ球菌 MSSA	14	11	7	24	10	10	16	26	20	17	22	19	2	4	3	1	3	3	0	3	3
黄色ブドウ球菌 MRSA	12	11	13	12	12	17	14	11	18	7	18	22	3	7	6	6	4	5	2	5	6
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	7	5	3	1	2	4	2	2	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロタウイルス	2	11	18	50	10	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	0	1
アデノウイルス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	13	13	17	4	4	2	3	0	0	0	6	23	5	9	7	2	4	8	6	5	0

\* ( ) は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

### 広島県感染症発生動向週報

平成31年第9週(2月25日~3月3日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	7	結核	7	1			1	4	1	
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2		2					
四類	2	A型肝炎	1					1		
		レジオネラ症	1					1		
五類全数	5	梅毒	2					1		1
		百日咳	2						1	1
		風しん	1			1				

注) 西部 … 大竹市, 廿日市市, 府中町, 海田町, 熊野町, 坂町, 安芸高田市, 安芸太田町, 北広島町, 江田島市  
西部東 … 竹原市, 東広島市, 大崎上島町  
東部 … 三原市, 尾道市, 世羅町, 府中市, 神石高原町  
北部 … 三次市, 庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

広島県感染症情報センター 提供

定点・全数把握疾患週報【広島市】(第9週 2/25~3/3)

広島市感染症対策協議会/広島市感染症情報センター 提供

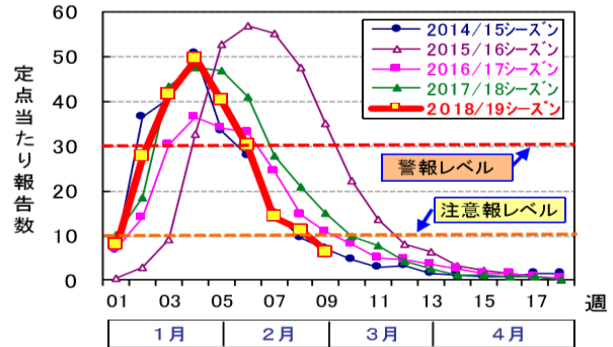
1. インフルエンザ

定点当たり6.51人と、前週と比べて減少し、注意報レベル(定点当たり10.0人)を下回りました。  
流行は終息傾向にあります。インフルエンザ様疾患による学級閉鎖は2件報告されています。手洗いや咳エチケットの励行など感染予防対策を徹底しましょう。

2. 伝染性紅斑

定点当たり0.67人と、前週の約2倍に増加しました。伝染性紅斑は、主に幼児、学童期の小児にみられる感染症で、10~20日の潜伏期間の後、両頬、手足に紅い発しんなどの症状が出現します。  
昨年の秋以降、全国的に報告数が多くなっており、今後の動向に注意が必要です。

インフルエンザの流行状況



■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	241	6.51	17.15	📈	小児科	流行性耳下腺炎	9	0.38	0.33	📊
	咽頭結膜熱	5	0.21	0.19	📉		RSウイルス感染症	19	0.79	0.28	📊
小児科	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	79	3.29	2.83	📈	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	📊
	感染性胃腸炎	183	7.63	9.60	📈		流行性角結膜炎	2	0.25	0.58	📊
	水痘	9	0.38	0.50	📉		細菌性髄膜炎	-	-	-	📊
	手足口病	-	-	0.19	📉		無菌性髄膜炎	-	-	-	📊
	伝染性紅斑	16	0.67	0.38	📈		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.11	📊
	突発性発しん	4	0.17	0.38	📈		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	📊
	ヘルパンギーナ	1	0.04	0.06	📉		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.14	1.03	📊

急増減 📈 (前週と比較しておおむね1:2以上の増減)

増減 📊 (前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減)

微増減 📉 (前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減)

横ばい 📊 (ほとんど増減なし)

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	33	男性(10歳代)・推定感染地域: 国外、男性(20歳代)、女性(30歳代)、男性(70歳代)
4	A型肝炎	1	3	女性(70歳代)
4	レジオネラ症	1	3	女性(70歳代)
5	梅毒	1	12	男性(50歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	発熱 痙攣	0	男	2019/01/13	咽頭拭い液 鼻汁	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(40.2) 上気道炎	4	女	2019/01/20	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
インフルエンザ	発熱(39.0)	12	男	2019/01/21	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	発熱(37.9) 咽頭炎	21	不詳	2019/01/23	鼻汁	B型インフルエンザウイルス
インフルエンザ	頭痛 関節痛					
インフルエンザ	発熱(39.5)	8	男	2019/01/27	鼻汁	インフルエンザウイルスA(H1N1)2009型
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	8	男	2019/01/03	糞便	A群ロタウイルス
感染性胃腸炎	発熱(39.0) 嘔吐 下痢	3	男	2019/01/11	糞便	A群ロタウイルス
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	1	男	2019/01/16	糞便	ノロウイルスG II
感染性胃腸炎	嘔吐 下痢	1	男	2019/01/19	糞便	ノロウイルスG II
その他の呼吸器疾患	発熱(39.7) 肺炎	1	男	2018/12/12	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(37.5) 咽頭炎	36	女	2019/01/14	咽頭拭い液	アデノウイルス1型
その他の呼吸器疾患	発熱(39.0) 上気道炎 鼻炎	5	女	2019/01/15	鼻汁	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患	気管支炎	0	男	2019/01/18	鼻汁	ヒトコロナウイルスOC43
その他の呼吸器疾患	発熱(38.0) 上気道炎	0	男	2019/01/18	鼻汁	ヒトコロナウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(39.2) 紅斑 気管支炎 下痢 リンパ節腫脹	0	男	2019/01/21	鼻汁	ライノウイルス
その他の発疹性疾患	発熱(39.7) 発疹	0	男	2018/12/22	糞便	アデノウイルス2型
その他の疾患	発熱(39.1)	0	男	2019/01/19	咽頭拭い液	ライノウイルス アデノウイルス2型 ハレコウイルス3型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載